注意を。

・重複になりますが、紙類は分類したら必ずファイリングしラベルをつけて立てて保管しましょう。寝かせて保管した場合、上から上から他の物が乗り破損したり、誤って捨ててしまったり、見つけにくかったりと良いことはありません。

・ファイリングには日付や年代を同時にラベルすると後から取り出しやすくなります。自分で入れた場所は自分では分かっていると思っていても案外忘れる物です。寝ぼけていても何でも取り出せるようにラベルは見やすくはっきりとさせましょう。

・見た目は重要ですが見た目以上に重要なのは後ですぐに必要なものが取り出せるかどうかです。

・入れるという行為はその人のセンスが問われます。性格も表れるでしょう。綺麗な部屋やセンスの良い部屋は片付けを繰り返し何度も何度も使い勝手の良さや能率を繰り返し繰り返し考え続けることで出来上がるのです。例えはインテリアデザイナーに成ろうと思ったら何百万もの自己投資をして何年も勉強しなければ成りません。片付けのプロも同様です。専門家に成れるくらい奥の深い物なのです。何となく片付けることを止めて毎回真剣に素晴らしい部屋を目指してみてください。あなたの部屋は最高に良い感じになっていくでしょう。

終わり

ちなみに掃除はもっと奥が深いです。

こんな人は私の個人授業をお勧めします。

①洋服は脱いだままの状態で乱雑においてある
③食べた残しの物や賞味期限の食品が机や床においてある
④飲みかけのペットボトルが何本もある
⑤ゴミ袋がそのまま部屋に何袋もおいてある
⑥洗濯物が何日も部屋に干したままそのままつるしてある
⑦台所の洗い物がそのまま放置してある
⑧ダイレクトメールや手紙など開封せずにそのままの状態にしてある
⑨買った物が開けずにそのまま使用せずに置いてある
⑩ゴミ箱が何ヶ月も一杯でそのままの状態で放置してある

上記は全て、生活習慣に原因があります。自分一人では片付け出来るように成るのは大変でしょう。カウンセリングを行いましょう。

以下はとことん片付けられない人向きのとある記事です。参考までに。
片付けられない症候群のチェック方法と解決策

片づけが上手に出来ないひとには色々な特徴があります。時間がなくて片付けれない、整理整頓が苦手、物が捨てられないなど様々な理由があります。しかし、片付けたいけれど片付けが出来ない場合はもしかすると”片付けられない症候群”かもしれません。ですが、これは上手に片づけが出来ない人や苦手な人を指した言葉で、病名ではありません。